Airシフトでシフト管理を一気に効率化

半月のシフト作成が数時間で完了 人件費も確実に把握し運営力もアップ

東京・浅草で、トンテキとちゃんこを組み合わせた業態を運営する店が、
Airシフトを活用し、シフト作成業務を大幅に省力化した。
スタッフ側が活用するスタッフ用シフト管理アプリのシフトボードも使いやすいと好評だ。

導入店

トンテキ元気×浅草ちゃんこ場 × AirSHIFT

やりとりも作成もラクになるシフト管理サービス

㈱マジナカンパニー 海外事業部／笑える調理長 根本博之氏

東京・浅草の「南州かごしま黒豚トンテキ元気×浅草ちゃんこ場」は、高品質な南州農場の六白黒豚をメイン食材とした料理を提供する、2フロア100席の人気店だ。経営母体は㈱マジナカンパニー。浅草のメインストリートのひとつ、国際通りからも目に入る立地で、周囲には老舗すき焼き店やどじょう料理店が並ぶ。通常時は12時のランチから深夜24時までの通し営業だが、5月末の取材時点では、コロナ対策により、9時から17時はテイクアウトのみ、ディナーは店内飲食でラストオーダー20時という営業形態となっている。客単価はランチ1800円、ディナー3000〜4000円で、60名収容できる2階の畳席は、地元客の貸切宴会も入る。

Airシフトによるシフト管理で手作業転記に比べ劇的な時短に

ピークタイムにおける同店の人員体制はキッチン5名・ホール8名。従業員は、社員3名・アルバイト12名前後で、半月ごとのシフトを組む。シフト作成は同店の店長も務める㈱マジナカンパニーの根本博之氏が担当する。

「今年の4月から店長となり、シフト作成にAirシフトを使い始めたのですが、こんな便利なツールがあったのかと驚きました。じつは、1年ほど前からAirシフトの利用登録はしていたのですが、勤怠管理機能しか使っていなかったんです。今さらですが、なんともったいないことをしていたんだと後悔しています(笑)」

Airシフト以前は、チャットアプリでシフト提出要請や、スタッフからの出勤希望などをやりとりし、表計算ソフトに転記。提出忘れや変更などもチャットアプリでやりとりをしながら、シフト表を作成していた。半月分のシフトは、毎日時間を使い約2週間かけて作成し、シフト開始直前ギリギリに確定。チャットアプリで連絡のあった、スタッフからのシフト変更希望を反映し忘れ、当日スタッフが足りないということも発生していたという。

「Airシフトだと、提出要請から3日もあればシフト確定ができます。作業時間は5〜6時間でしょうか。以前シフト作成にかけていた時間を計ったことはありませんが、これまでと比べて半分ほどになり、省力化が実現しています。Airシフトで私が一括シフト管理をする前は、ホール担当の前店長と調理場担当の私と2人でそれぞれシフトをつくっていたので、あのムダな時間を返してくれといいたいですね(笑)」

シフトを組んだ時点で分かる概算人件費機能は店舗経営に必須

Airシフトは、アルバイトの間で大人気のスタッフ用シフト管理アプリのシフトボードと連携して使うことができる。連携して使うと、Airシフトでシフト提出要請の設定をしておけば、定期的にスタッフのシフトボードに自動送付される。スタッフからの希望シフトの返送は、Airシフト管理画面のシフト表に自動反映されるため、ミスの起こりやすい転記は不要で、この時点でほぼシフトが埋まり、あとは微調整をするだけだ。提出忘れのリマインドや、変更などのやりとりをするチャット機能を備えており、定型文が用意されているため、文章の作成に手間をかける必要もない。確定したシフトは簡単に共有ができ、CSVデータでダウンロードして再加工することも可能となっている。

さらに、根本氏が評価するのが、概算人件費機能だ。

「概算人件費と出勤人数が自動的に表示されるのが、店舗運営にとって非常に役に立ちます。スピーディーにシフト表が確定できるので、アルバイト人件費を的確にコントロールできるようになったのはもちろん、スタッフの希望給与をうまく反映できているかの目安にもなるので、頻繁に確認しています」

シフトボードからは、自分の給与概算額や目標達成率を確認できるため、スタッフも安心して働くことができるうえ、モチベーションアップの効果も。連絡漏れや転記ミスによる混乱もほとんどなくなり、接客にも余裕が出てきたという。

機能の詳細や利用料金などについては、HPや資料ダウンロードでご確認いただけます。また、利用開始月と翌月が無料サービスとなり、期間終了後に自動課金されることもないので、まずは無料体験をご検討ください。

シフトの管理や調整は ipad で実施。概算人件費などを参考にシフトを調整する。提出要請からシフト確定までの時間も大幅に短縮された。

導入して実感！ Airシフトのここが Good

- チャットアプリや表計算ソフトなどを使った煩瑣なシフト作成が不要に
- 提出忘れや転記ミスなどのトラブルを解決
- 日ごとや月ごとの人件費やシフト人数が一目瞭然。コスト管理やスムーズな店舗運営に貢献
- 店長もスタッフも期日ギリギリのシフト確定から解放され、他の業務に集中して取り組めるように

スタッフからのシフト希望は自動的に画面に反映され、あとは管理画面で調整をするだけ。未提出者には自動リマインドで提出要請が送られるため、シフトの入れ忘れもない。同店では勤怠管理にも Air シフトを利用している。

シフトボードと連携してスタッフも嬉しいAirシフト

アルバイトスタッフ
廣野慎之介さん

週5回くらい出勤していて、オープンラストで入ることもあるので、チャットアプリで希望シフトを一日ごとに打ち込んでいた頃に比べて、全然楽になりました。シフトボードだと、タップで簡単に日時を選び一括送付するだけです。履歴の引用もできて、まったく手間がかかりません。カレンダーと同期ができるのも便利です。使用開始時には、根本店長と一緒に試用してみて、これなら使えると始めました。他のスタッフもスマホ慣れしているので、ほとんど説明不要で使っています。シフト作成の補佐業務をすることもあり、Airシフトとシフトボードでほとんど作業が完結するのがいいですね。

スタッフ用シフト管理アプリ シフトボード

スタッフ用のシフト管理アプリとして、圧倒的な人気の無料アプリで、ダウンロード数は550万以上。カレンダー表示でシフト日がひと目でわかり、時給を入力すると毎月の給料を自動計算。交通費や深夜時給などの設定をしておけば、収入計画も立てられる。Air シフトとの連携は、店側が用意したQRコードをシフトボードから読み取るだけ。同店ではほぼ全員がシフトボードから希望を提出し、確定シフトを受け取る。シンプルなコミュニケーションで希望を伝えられるので、スタッフにも好評だ。

安心のサポート体制

アカウント登録後は、店長とスタッフそれぞれに、わかりやすい紙のマニュアルが送付される。また、専用ヘルプデスクが開設されており、操作に困ったときには気軽に相談できる体制がとられている。

問い合わせ先
Airシフトヘルプデスク 0120-759-225
（平日 10:00 〜 19:00）

「トンテキ」と「ちゃんこ」という2業態をハイブリッドした2フロア100席の店は2013年にオープン。看板食材の鹿児島・大熊半島の南州農場で生産される六白黒豚は、濃厚な旨みを持ちながら香りがよく、マイルドな脂が特徴。メニューはボリュームたっぷりのガッツリ系だが、お客は男女半々と、女性にも支持されている。宴会客を吸収するなど、幅広い利用動機を獲得しているのも強みだ。周辺には老舗の名店も軒を連ねる、江戸時代から新旧スタイルが競い合って繁盛した、浅草ならではの飲食スペースだ。

MENU

カゴフォルニアバーガー
1050円

焼かずのトンテキ刺し
980円

ガッツリッチ
1980円

ロコモコ丼
1150円

黒トンサンド
500円

ガッツリッチは黒トンテキ200gと黒トンバーグ200gの迫力満点の盛り合わせ。シェアして楽しむお客が多い。ハンバーグは肉汁が流れ出ないよう調理。噛みしめるごとに旨みが滲み出る味わいだ。栃東親方・玉ノ井部屋の特製塩ちゃんこ鍋は3300円〜。「2017年 CHANKO-1グランプリ」優勝の逸品ちゃんこも冬季限定で提供。

SHOP DATA
トンテキ元気×浅草ちゃんこ場
東京都台東区西浅草2-27-10
豚ハビル
㊡12時〜24時
不定休日あり